

赤穂市

観光ガイドブック



目次 CONTENTS

目次/赤穂市マップ/おすすめ観光プラン	2
赤穂市中心地詳細図	3
赤穂地区	4~7
尾崎・御崎地区	8・9
坂越地区	10・11
有年地区	12・13
赤穂義士の話	14
塩の国赤穂・赤穂温泉	15
グルメ・お土産情報	16・17
観光についてのお問い合わせ	18
ホテル・旅館情報	19
赤穂へのアクセス	20

発行 赤穂市観光課

〒678-0292 兵庫県赤穂市加里屋81
 TEL(0791)43-6839
 FAX(0791)46-3400
 (平日 8:30~17:15)
<https://www.city.ako.lg.jp>

(一社)あこう魅力発信基地

〒678-0292 兵庫県赤穂市加里屋81
 TEL(0791)43-6931
 FAX(0791)46-3400
 (平日 8:30~17:15)
<https://ako-mag.jp>

掲載されている情報は令和6年1月31日現在のものです。



A 赤穂義士の史跡めぐりに… 赤穂中心地周辺

B 赤穂の海で楽しみたいなら… ^{おさき みさき}尾崎・御崎地区

C 懐かしき良き日を思い出したいなら… ^{さし}坂越地区

D 自然と太古のロマンを満喫するなら… ^{うね}有年地区

赤穂市

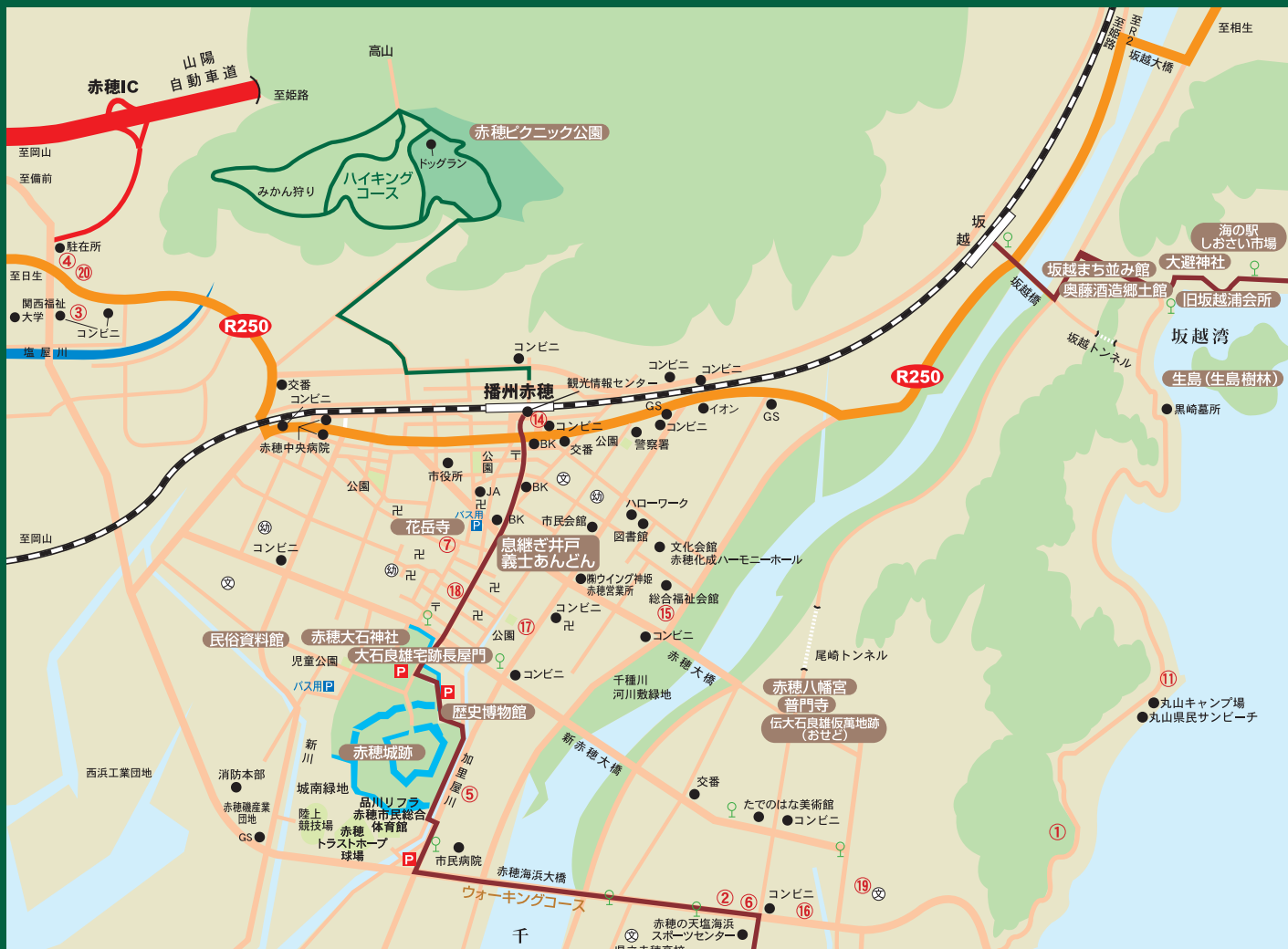
おすすめ観光プラン

ウォーキングコース 播州赤穂駅～歴史博物館～海浜公園
 所要時間:約2時間 赤穂の歴史や文化を学べます。

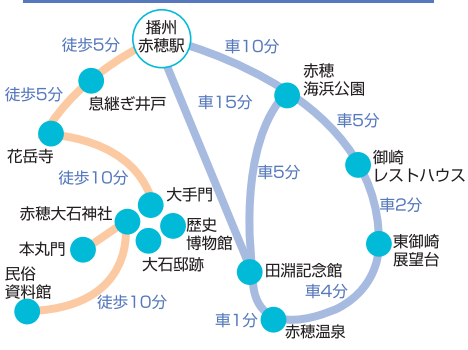
坂越駅～旧坂越浦会所～おさい市場
 瓦屋根の港町と播磨灘の自然が満喫できます。

ハイキングコース 播州赤穂駅～ピクニック公園
 所要時間:約2時間 大自然の空気の中で爽快感が味わえます。

1日観光コース 播州赤穂駅～赤穂温泉～坂越のまち並み
 所要時間:1日 懐かしい風景に癒される旅行通の観光。



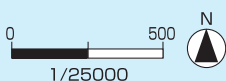
市内観光コース所要時間の目安



瀬戸内海国立公園

①～⑳ 19ページの
ホテル・旅館情報

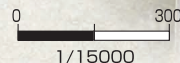
ウォーキングコース
ハイキングコース





元禄浪漫、赤穂城跡。 いま、歴史の面影が甦る道にたたずむ。

元禄赤穂事件"忠臣蔵のふるさと"として、また浅野家時代に確立した"塩の国"として全国に知られている赤穂。播州赤穂駅から歩いて数分の地域に歴史の面影が残る息継ぎ井戸や花岳寺があり、赤穂城跡、大手門、大石神社や義士の旧邸宅跡も歩いてまわれる範囲（地図内 -- 部）にあり、元禄の時代にタイムスリップできます。赤穂の歴史に触れながら、趣き深い旅が楽しめます。



赤穂城跡

国指定史跡
日本100名城

浅野長直によって慶安元年(1648)から13年の歳月をかけて築かれた赤穂城は、近世城郭史上非常に珍しい変形輪郭式の海岸平城です。藩の家臣で軍学師範の近藤正純が設計し、そのうち二之丸門虎口の縄張は、当時の著名な軍学者であった山鹿素行の手が加えられたと伝えられています。城地は東に千種川、南は瀬戸内海に面し、清水門の南にある船入は船が出入りできるようになっていました。昭和46年に国史跡指定を受け、平成14年には本丸庭園と二之丸庭園が国の名勝に指定され、平成18年には「日本100名城」に選ばれました。本丸内には刃傷事件後に大石内蔵助らが大評定に集まった御殿の間取りが復元されており、天守台からは本丸内は城内が一望できます。

●年中無休
(本丸・二之丸庭園のみ)9:00~16:30(年末年始休園)

【料金】無料



義士宅跡

四十七士のうち21名が赤穂の城下町や城内に屋敷を構えていました。現在は民家や公園、空き地などになっていますが、それぞれの義士宅跡には義士を紹介する説明板と石標が立っています。21カ所の義士宅跡を探して、当時の義士たちの生活を想像してみるのも楽しみ方の一つです。

●見学自由

花岳寺

山門 市指定文化財(平成元年に指定)

赤穂藩祖浅野長直によって正保2年(1645)建立され、赤穂事件後は歴代藩主の菩提寺となりました。浅野家と義士に関する貴重な資料を展示する宝物館、大石家代々の守り本尊である千手観音像並びに四十七義士の彫像を安置する義士木像堂、義士墓所があり、元禄の昔日を彷彿とさせる史跡地です。新西国第31番・瀬戸内観音第7番霊場

☎(0791)42-2068 FAX(0791)45-2885

開館時間/9:00~16:00(年中無休)

【拝観料】大人/500円(団体割引あり) 高校生・大学生400円
中学生以下無料





AKO AREA

大石良雄宅跡長屋門 大石良雄宅跡 国指定史跡

浅野赤穂藩の家老、大石家3代の屋敷の長屋門で、屋敷は畳敷にして308畳の広大な邸宅でした。今も残る長屋門は、浅野内匠頭の刃傷事件の際、その知らせを持って早かごで駆けつけた早水藤左衛門、萱野三平が叩いたといわれています。

享保14年(1729)、建物の大半が火災に遭いましたが、長屋門だけが焼失をまぬがれ、その後建て替え等を経て城内に残された数少ない江戸時代の建造物として非常に価値が高く、人気の記念写真スポットとなっています。

●見学自由

赤穂大石神社

大正元年(1912)、大石内蔵助良雄はじめ四十七義士と萱野三平を主祭神として創建されました。境内には国指定史跡の大石良雄宅跡長屋門や庭園、義士ゆかりの武具・書画を展示している義士宝物殿があります。

また、義士木像奉安殿の

木像は、義士切腹から満250年の大祭を記念して、浅野内匠頭は平櫛田中に、大石内蔵助は山崎朝雲にと、当代超一流の彫刻家によって製作されており必見です。

☎(0791)42-2054 FAX(0791)42-1050

開館時間/8:30~17:00(年中無休)

【拝観料】大人/500円 中学生以下無料(団体割引あり)



赤穂ピクニック公園

赤穂ピクニック公園は、牧場として使用されていた丘陵地を利用し、周辺の自然歩道と一体となったピクニック、ハイキングの拠点公園として整備されました。9.5haもの広さをもつ総合公園は、四季折々の花、芝生広場、展望広場など、自然をテーマとしています。

平成29年4月にドッグランが整備されました。[利用料:無料] また、市街地から瀬戸内にかけてのすばらしい展望を楽しむこともできます。

息継ぎ井戸

早水藤左衛門・萱野三平の両名が、早かごで主君刃傷の凶報をもって江戸より駆けつけた際、この井戸で一息ついて城内の大石内蔵助邸へ入ったといわれています。●見学自由



義士あんどん

9時~20時の毎正時、太鼓の音とともに、「松の廊下・早かご・かちどき」の3場面を再現。3分間の一幕は、一見の価値あります。●見学自由



旧上水道モニュメント

最初に上水道を整備したのは池田家の代官・垂水平左衛門で、慶長19年(1614)から元和2年(1616)の3年をかけ、高雄の切山隧道を掘り抜いて千種川の水を取水し、導水路を引いて城下に水をもたらしました。城下に入った上水道は、地下を網の目のように走り、城内や町家の家々に各戸給水されました。これが天下に誇る日本三大水道の一つ、赤穂上水道です。今も敷地内に「汲出枡」を備えた町屋が残されており、これらに導水していた旧上水道のモニュメントを見学することができます。

●見学自由



AKO MUSEUM TRIP

赤穂の街を、暮らしをもっと知りたい。

赤穂市立歴史博物館



愛称を"塩と義士の館"といい、赤穂の塩/赤穂の城と城下町/赤穂義士/旧赤穂上水道の4つをテーマとして郷土の歴史資料を多数展示しています。塩づくりの歴史を系統的に見ることができます。

☎(0791)43-4600 開館時間/9:00~17:00 (入館受付は16:30)

休館日/水曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始

【入館料】大人/200円 小・中学生/100円(団体割引あり)

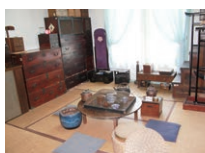
赤穂市立
民俗資料館
県指定文化財

かつて塩務局庁舎だった明治時代の貴重な建物で江戸時代から昭和初期頃の赤穂で使われた日常生活用具・農耕用具などの民俗資料を展示しています。

☎(0791)42-1361 開館時間/9:00~17:00 (入館受付は16:30)

休館日/水曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始

【入館料】大人/100円 小・中学生/50円(団体割引あり)

だんつう
赤穂緞通
技術研修工房つむぐ

赤穂緞通は、江戸時代末期、見島なかによって考案されました。すべて手作業によるもので、その独特な色合いと文様は当時の

人気を得、皇后の御召列車や東宮の御船、枢密院玉座の敷物として利用されるなど、鍋島と並ぶ三緞通に発展しました。その織方技法は赤穂市指定文化財にもなり、平成19年には県伝統的工芸品に指定されました。ここでは織る様子を見学でき、機織体験もできます。

☎(0791)45-0606

見学時間/10:00~12:00、13:00~16:00

休館日/毎週火曜日、年末年始

見学自由、体験(1週間前までに要予約)

赤穂玩具博物館



古民家をそのまま博物館に改造し、昔懐かしい玩具が3,000点以上。2階

にはゆっくりとくつろげるスペースも用意されており、散策の途中にレトロな気分が味わえます。

☎(0791)45-7778

開館時間/土日祝 11:00~18:00

平日 15:00~18:00

休館日/火曜日

【入館料】大人/330円 幼児/47円

中高生/220円 小学生/110円

ビートルズ文化博物館



花岳寺通り商店街の古民家を活用した日本唯一のビートルズ文化博物館。大型ポスターと連動して随時入替えるコレクションや閲覧可能な書籍類。歌詞、訳、コメント入DVDの常時上映。ビートルズ世界無形文化遺産登録の署名活動など、ビートルズ『愛・自由・平和』の叡智を伝える館です。

開館時間/11:00~16:00(月・木 休館)

継続基金300円ドリンクフリー

【検索】ビートルズ文化博物館

散策
コース例

所要時間 3時間
JR播州 赤穂駅 歩5分 息継ぎ 井戸 歩5分 花岳寺 歩3分 赤穂 歩10分 赤穂 歩2分 大石 歩5分 歴史 歩10分 民俗 資料館



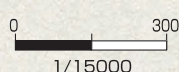
赤穂御崎とアミューズメント

中世までは平地が少なく、千種川が運んできた土砂が新たな土地を形成し集落が営まれました。塩田が開発されたのは江戸時代になってからのことでした。尾崎宮山周辺にある社寺旧跡や御崎にある田淵氏庭園は江戸時代からかわらぬ景勝となっており、落ち着いた風情を醸し出しています。現在、かつての広大な塩田跡は住宅をはじめとする文教地区となり、また県立赤穂海浜公園はスポーツ・レクリエーションや家族の憩いの場として親しまれています。



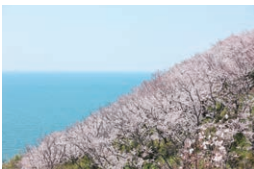
散策コース例 所要時間 3時間30分

赤穂八幡宮 → 歩5分 → 普門寺 (千手観音) → 歩5分 → 伝大石良雄 仮萬地跡 (おせど) → 歩20分 → 海浜公園 唐船山 → 歩20分 → 赤穂御崎



あこう みさき
赤穂御崎/赤穂温泉

瀬戸内海国立公園内に位置し、春は約1,700本の桜、夏は市立野外活動センターでのキャンプ、秋冬は温泉と新鮮な海の幸料理と、一年中楽しめます。また、赤穂御崎からの眺望は素晴らしい、恋愛成就のご利益があるといわれる伊和都比売神社、ゆっくりとくつろげる御崎レストハウスからは特に美しい瀬戸内海の景色を眺めることができます。同公園内には温泉もあり、海を眺めながらゆったりとお湯につかることができ、風趣ゆたかにくつろげます。



赤穂八幡宮

祭神は応神天皇、神功皇后、仲哀天皇であり、応永13年(1406)鳥撫(赤穂市鷗和)銭戸島から移されたといわれています。また、同宮には大石内蔵助ゆかりの布袋額・櫛の木・石灯笼などをはじめ、赤穂義士関係の書状などが数多く残されています。毎年10月の第3日曜日には神幸式が盛大に行われ、県指定文化財となっている獅子舞や、市指定文化財の頭人行列でにぎわいます。

☎(0791)42-2268

ふもんじ
普門寺 木造千手観音坐像 国指定文化財

平安時代弘仁期(810~824) 惠辨僧師の作と伝えられ元は京都の高雄山神護寺に祀られていましたが、幾多の兵火をのがれ、赤穂の地、普門寺に遷座しました。播磨の守護職であった赤松円心が厚く信仰していたとも伝えられています。



頭上に頂上仏面、九面の化物をのせ体軀の左右には四十二本の手を持ち吉祥座像の形式です。合掌定印を結ばれる多くの手は、その救いが無限であり、その方便が無量であることをしめています。十一面千手観音の座像としては、県下唯一のものです。

☎(0791)42-3669

赤穂コールドロン

(火山活動の痕跡)

赤穂市は約8,300~8,200万年前の巨大噴火によって生じたカルデラの中にできた町であることが平成28年に判明し、「赤穂コールドロン」と命名されました。赤穂御崎の海岸沿いでは当時の火山活動によって形成された岩体を見ることができます。



かいひん
兵庫県立赤穂海浜公園

瀬戸内海国立公園赤穂御崎の西、播磨灘に面したかつての広大な塩田跡につくられた、自然がメインのファミリーパークです。園内には、遊園地「タテホわくわくランド」をはじめ、テニスコート16面・無料で遊べるアスレチック遊具などが整備されています。



☎(0791)45-0800 開園時間/9:00~17:00

休園日/12/29~1/1 有料施設は要問合せ【入園料】無料【駐車場】有料

●赤穂海浜公園オートキャンプ場

センターハウスには受付フロント・売店・インフォメーション・シャワー・ランドリー等を完備。サイト数は90。また園内には10棟のコテージが並び、室内はリビング・寝室・テラス・キッチン・バス・トイレ・冷暖房設備等が完備されています。☎(0791)45-0811 受付時間/9:00~17:00 休園日/年末年始



赤穂市立海洋科学館・塩の国

揚浜式塩田・入浜式塩田・流下式塩田など、かつての製塩技術を復元した赤穂海浜公園「塩の国」で、土鍋を使用して塩づくりを体験することができます。「海洋・塩・赤穂の自然」をメインテーマに展示している「赤穂市立海洋科学館」では海や塩について楽しく学ぶことができます。



☎(0791)43-4192 開館時間/9:00~16:30 (入館は16:00まで)

休館日/火曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始

【入館料】大人/200円 小・中学生/100円

(団体割引あり、特別展開催期間中加算料金あり)※入館者は塩づくり体験無料

からせん やま からせん
唐船山/唐船サンビーチ



高さ19メートルの唐船山は、県下の最低峰として、地元住民に親しまれています。また、その名前の由来は昔、日本が唐と交易していた時に、唐船が赤穂の沖で嵐に遭い、宝物を積んだまま沈没したのが、土砂が積もって島となり、現在では地続きの小高い山となったと言い伝えられています。唐船山から見下ろす唐船サンビーチは遠浅の砂場の海で休憩所等の設備も整った、海水浴や潮干狩りなどに人気のレジャースポットです。

赤穂市立 美術工芸館 田淵記念館

江戸時代より塩田・塩問屋などを営んできた田淵家から寄贈された美術品・古文書類などを展示しています。

☎(0791)42-0520

開館時間/9:00~17:00

(入館受付は16:30)

休館日/火曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始

【入館料】大人/200円 小・中学生/100円(団体割引あり)

※特別展等開催期間中は別に入館料を定める場合があります。





日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ 異空間～北前船寄港地・船主集落」坂越

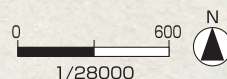
古代、難を逃れて漂着したのちに活躍したという秦河勝をはじめ、児島高德、小倉御前の伝説が今も伝えられています。波静かな瀬戸内海に浮かぶ生島は手つかずの樹林(国指定天然記念物)を残し、それを取り囲むように風光明媚な坂越湾が広がります。坂越浦は波穏やかな良港であったことから古くから、廻船の船主集落として隆盛しました。海に向かう通りには、船主邸宅、寺院、浦会所が軒を連ねるまち並みや、大避神社には奉納された船絵馬が残り、瀬戸内三大船祭の「坂越の船祭り」(国指定無形民俗文化財)が行われるなど、北前船の寄港地船主集落として歩んだ歴史を今に伝えています。



散策コース例 所要時間 3時間30分

JR 坂越駅 歩30分 坂越 歩5分 旧坂越 歩5分 大避 歩5分 妙見寺 歩30分 海の駅

坂越駅 → 坂越 まち並み館 → 旧坂越 浦会所 → 大避 神社 → 妙見寺 観音堂 → 海の駅 しろさい市場



さこし
坂越まち並み館

旧奥藤銀行を修景整備したもので、坂越のまち並み景観創造のための拠点となっており、観光客の案内所もかねた施設です。館内では坂越にゆかりの展示品などを見ることが出来ます。



☎(0791)48-7770
開館時間／10:00～16:00
休館日／火曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始
【入館料】無料

みょうけんじかんのんどう

妙見寺観音堂



市指定文化財(平成9年に指定)

真言宗古義派の寺院であり、天平勝宝年間(749-757)に行基が開き、のちに大同年間(806-810)に空海が中興したと伝えられています。観音堂は万治2年(1659)に建立、

享保7年(1722)に再建されましたが、近世寺社のなかでは、全国的にも例の少ない懸造(かけづくり)の建物で、ここから見る坂越湾と生島の風景は素晴らしい眺めです。

☎(0791)48-0555

奥藤酒造郷土館

慶長年間(1596-1615)からほぼ400年続く造り酒屋で、300年以上前に建てられた酒蔵も現存しています。



黒い羽目板に白い塗込め窓が美しい酒蔵の一角にある郷土資料館では、大庄屋や船手庄屋も務めた奥藤家に残る昔の酒造道具、廻船業関係の資料、生活用具などを自由に見学できます。また、赤穂の地酒「忠臣蔵」の利き酒もできます。

☎(0791)48-8005 開館時間／9:00～17:00
休館日／日・祝祭日・年末年始 要確認
入館料／無料

海の駅しおさい市場

漁船で沖に出て刺し網漁、アジ釣り、カキむきなどが体験できます。四季おりおりの獲れたての海の幸をバーベキューハウス(くいどうらく)で食べることもできます。

☎(0791)46-8600
営業時間／10:00～16:00 [定休日:11月～3月 火曜
4月～10月 火曜・水曜]



くいどうらく ☎(0791)46-8800 おみやげ処 おみや ☎(0791)48-0270

営業時間／くいどうらく 4月～10月…11:00～14:00(定休日:火曜日・水曜日)
おみや 共通 11月～3月…平日 11:00～15:00(食べ放題14:00受付終了)
土日 11:00～15:30(食べ放題14:30受付終了)

坂越駅から大黒バス停まで15分 ※各店舗ごとに営業時間が異なりますのでご注意ください。

旧坂越浦会所 市指定文化財(平成4年に指定)

行政や商業などの事務をとるための村会所として天保2～3年(1831-1832)に建築され、会所であるとともに赤穂藩主の休憩所としても使われていました。2階にある部屋「観海楼」からは、坂越湾が一望でき、殿様気分が味わえます。



☎(0791)48-7755
開館時間／10:00～16:00
休館日／火曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始
【入館料】無料

おおさけ
大避神社

祭神は秦河勝・天照皇大神・春日大神。創建時期は定かではありませんが、播磨国総社縁起によると養和元年(1182)当時にはすでに有力な神社であったといわれています。現在の本殿は、明和6年(1769)、拝殿と神門は延享3年(1746)に再建されたものです。また、絵馬堂には40もの絵馬が掲げ



られ、280年前の貴重な船絵馬も現存しています。秋に行われる、同神社の祭礼、「坂越の船祭」は平成24年に国の重要無形民俗文化財に指定されています。

☎(0791)48-8136

いしま
生島(生島樹林) 国指定天然記念物(大正13年に指定)

坂越湾内に浮かぶ周囲わずか1.63kmの小島ですが、古来大避神社の神地として人が入ることを禁じたため原始の状態を保っています。樹種は大部分が常緑樹で、特に蔓生植物が繁茂しているのが特徴です。わが国の植物分布の温帯林の限界をみる上からも貴重な樹林であり、国の天然記念物に指定されています。

海を舞台にエキサイティング体験

漁業体験 5月GW～9月下旬

1本まるごとカキ泥棒

1月～3月中旬

カキむき体験

12月～3月中旬

ファミリー釣堀

5月GW～9月下旬





古代の遺跡 いにしへのロマン

赤穂市内で最も長い歴史をもち、多種多様な文化財があることから、この地域は「赤穂市の文化財宝庫」と呼ばれています。これらの自然や文化財は、住民の手によって永く守られてきたもので、古くは縄文時代にさかのぼり、弥生時代から中世にいたる大規模な集落跡や墳墓が見つかっています。現在も豊富な自然環境を残すこの地域には広大な森林公園も整備されており、キャンプなどの野外活動に多く利用されています。

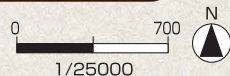


ハイキング 所要時間 4時間

JR 有年駅 歩15分 → かぶ〜んうね 歩15分 → 駿行寺 歩70分(遊歩道) → 神護寺跡

散策 所要時間 2時間30分

JR 有年駅 歩20分 → 有年原・田中遺跡公園 歩10分 → 赤穂市立有年考古館 歩35分 → 東有年・沖田遺跡公園



有年原・田中遺跡公園 県指定史跡(平成2年に指定)

弥生時代後期の大型墳丘墓や木棺墓群などを復元整備した公園で、当時の墓制や社会の移り変わりを知るうえで貴重なものです。この遺跡からは、複雑な文様が描かれた大型の壺、器台、高杯も出土しています。



☎(0791)49-3722 開園時間/10:00~16:00
休園日/火曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始【入園料】無料

東有年・沖田遺跡公園 県指定史跡(平成4年に指定)

縄文時代後期から室町時代にかけての複合遺跡で、弥生時代後期の大型竪穴住居や、古墳時代後期の竪穴住居が復元されており、当時の村の成り立ちや生活の様子を知る上で重要な遺跡となっています。また、公園の周辺では、コスモスなどが来る人の目を楽しませてくれます。



☎(0791)49-3993 開園時間/10:00~16:00
休園日/火曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始【入園料】無料

赤穂市立有年考古館

医業とともに郷土史研究にも励み、考古学、民俗学、地域など幅広い学識で知られた故松岡秀夫医学博士によって設立されましたが、建物、収蔵資料とも赤穂市に譲渡され、赤穂市立有年考古館として生まれ変わりました。“日本一小さな考古館”ともいわれていますが、旧赤穂郡を中心とした収蔵資料は価値が高く、旧赤穂郡内の考古資料1,250点は、赤穂市の指定文化財となっています。



☎(0791)49-3488
開館時間/10:00~16:00(入館は15:30まで)
休館日/火曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始【入館料】無料

ふれあいの森

赤穂市の北部に広がる約180ヘクタールの広大な森林。この森林は昔から守られ、育てられてきたシイの自然林、人々の生活に深く関わってきたアカマツ林やコナラ林の里山、そして県下では珍しいシリブカガシの林などが見られるとても貴重な場所です。



かぶとむしの里 かぶ〜んうね

赤穂ふれあいの森内ではカブト虫観察施設が毎年夏に期間限定でオープンします。山の斜面を利用した自然の観察場で実際に触れながら遊ぶ事ができます。子どもはもちろん、大人も童心に返って夢中になれるスポットです。



げんぎょうじ 験行寺

有年横尾の医王山上にある真言宗古義派の寺院で、天平年中(729-748)に行基が開いたといわれています。寺のいわれは、その後弘法大師が中国から帰る途中立ち寄り、鉱泉を発見し、験行の2字をつけたといわれています。周辺は県の自然環境保全地域に指定され、シイ、ヒノキ、クスノキなどの巨木が多く荘厳な雰囲気醸し出しています。



塚山古墳群 6号墳 県指定史跡

赤穂市最大の古墳群であり、50基以上の後期古墳が見つかっています。およそ、1,500~1,400年前にかけて築かれた古墳群のうち、塚山6号墳が最大のもので、玄室中央に左右から間仕切り石があるという、大変珍しい構造もっています。数十基の横穴式石室の内部を見学することもできます。



赤穂義士が吉良邸討入りを果たしてから300年以上たつ今も
義士たちの物語は大きな感動を伴って
私たちの心の中に生き続けています。

討入りから47年目の人形浄瑠璃「仮名手本忠臣蔵」の初演以来、
演劇や映画などに幾度も取り上げられ、さまざまなエピソードが
虚実取り混ぜられながら伝えられています。

元禄14年(1701)3月14日、江戸城に天皇の使者を
迎える儀式の日、接待役に任命された赤穂藩主浅
野内匠頭長矩が、本丸御殿“松の廊下”で吉良上
野介に遺恨を持って斬りつけるという事件が起こ
りました。遺恨の存在は喧嘩と見るべきであり喧
嘩は双方とも罰せられる慣習が生きていました
が、浅野内匠頭だけが即日切腹の重い処罰を受け
ました。

赤穂 義士の話

浅野家の筆頭家老大石内蔵助を首領とする47人の同
志たちは翌元禄15年12月14日、吉良上野介を討ち、
うち足軽1名を除き自首して切腹の判決を得ました。
自らの命を投げ打ち、幕府の刃傷事件への不公平な
判決を自分たちの手で解消し、主君への忠誠を果た
したのです。

そんな彼らの行動を人々は讃え、以来、「赤穂義士」
として全国的に有名になりました。また、元禄赤穂
事件を題材とした人形浄瑠璃・歌舞伎「仮名手本忠臣
蔵」が創作され、芝居や浮世絵などを通じて人々の
心の中に深く浸透していきました。現在でも毎年、数
多くの小説や舞台・映画・テレビドラマが作られ、国
民的なロマンとして人気を博しています。

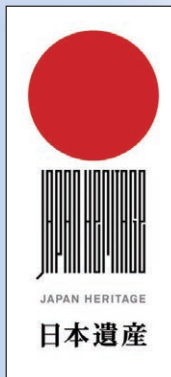


日本遺産「日本第一」の塩を産したまち 播州赤穂

赤穂は古くから塩の産地として栄え、塩とともに歩んだ歴史は今も生き続け、新たな赤穂塩の魅力为全国にアピールしています。赤穂での塩の生産は弥生時代からすでに行われていました。最も古い製塩法は「藻塩焼き」で海水のついた海藻を燃やし、後に残る塩の混ざった灰をそのまま塩として使う方法だったといわれています。

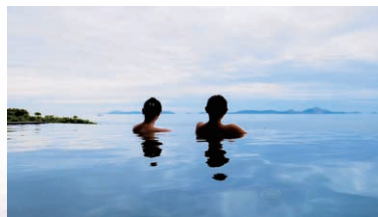
古墳時代後期になると海辺の砂を利用するようになり、平安時代には海の干満の差を利用する「塩浜（塩田）」が誕生しました。塩浜には“揚浜”と“入浜”があり、この入浜の製塩法が赤穂の塩の発展に大きな影響を与えました。入浜は干満の海面の高さを利用して、塩浜に自然に海水を引き入れる方法で、堤防で塩浜を囲うと、満潮でも干潮でも作業ができるようになりました。

江戸時代前半には赤穂を流れる千種川の東西約150ヘクタールに広大な入浜塩田を形成。開けた河口、1mの干満差、そして何より災害の少ない千種川の恵みが赤穂の塩の発展を支えてきました。赤穂の入浜塩田の完成後、全盛の頃は全人口の8割以上が塩づくりに携わっていたといわれます。その中でも塩田での作業は特に過酷な労働でした。海水を引き入れ、海水を撒き、万鋏と呼ばれる専用のくわでかき均す…。すべてが浜男・浜子と呼ばれる人たちの労働力で成り立っていました。赤穂の塩の繁栄にはこのような過酷な労働があったことも忘れてはならない歴史の一部なのです。こうして入浜塩田は昭和30年頃まで続き、これまでの製塩法の中で最も長く活躍しました。昭和30年代になると、製塩方法も一大変革し「流下式枝条架塩田」が生み出されました。この製塩方法で生産力は約3倍に進歩、労働力は10分の1になり、赤穂の塩の生産効率が一層高まりました。しかし天候に左右されず、広い場所も必要としない「イオン交換膜法」が誕生し、昭和47年以降、全てこの方法に移行しました。



赤穂温泉

風光明媚な播磨灘に面した海沿いの高台に赤穂温泉はあります。昭和45年に「赤穂御崎温泉」として出湯し、播磨灘を望む景観美とともに、多くの観光客に親しまれてきました。平成12年12月、湯量の減少に伴い、新しく天然の源泉を地下1,600mから掘削し、給湯を開始したのが現在の温泉です。名称もこれを機に「赤穂温泉」と改められました。しかし、生まれ変わったのは名称だけではありません。現在の温泉の特長は、高張性に優れた食塩など、ミネラル成分を多く含む中性の食塩泉でなめらかな感触の湯です。皮膚に塩分が付着して汗の蒸発を防ぐため、保温効果が高いとされています。



ふんだんに含まれる高濃度成分は20倍に希釈しても、温泉としての成分を維持します。同時に、適応症も多様で浴用24種類、まさに温泉の三要素“温度・成分・湯量”を兼ね備えた温泉です。その優れた泉質から別名「よみがえりの湯」とも呼ばれ、以前にも増して多くの人に喜ばれています。泊まりでのんびりもよし、旅の途中に立ち寄り入浴でさっぱりもよし。効能豊かな赤穂温泉へぜひ、お越しください。

泉質…含弱放射能一カルシウム・ナトリウム一塩化物強塩低温泉
適応症…(浴用) 神経痛・筋肉痛・関節痛など





■塩味まんじゅう

ルーツは江戸時代にさかのぼり、茶菓として茶席でも称賛された和菓子です。小豆あんの名産の赤穂塩を効かせた、すっきりとした甘さの上品なまんじゅうで、ほかでは真似のできない塩の町赤穂ならではの名産として知られ、おみやげ品としても好評です。

■塩らーめん

塩を極めて数百年、塩の文化が根付いた町赤穂。赤穂の塩を100%使用した名物「塩らーめん」をぜひご賞味ください。



■かき

魚介類の宝庫、坂越の海では栄養豊かな海のミルク「かき」が名産品です。生がきや焼きがきだけでなく、フライや天ぷら、お好み焼きやそば・うどんに入れたりとお食べ方もいろいろ。獲れたての美味しさをぜひ、ご賞味ください。



■赤穂塩

赤穂は塩の町として知られています。ミネラル成分のバランスに優れた自然塩で食卓塩、料理塩、業務用と数々の商品が生産されています。

■清酒「忠臣蔵」・清酒「乙女」

慶長6年(1601)から酒造りを続ける赤穂を代表する地酒で、千種川の澄んだ水から生まれたコクのある味は、海の幸と相性ピッタリ。「忠臣蔵」大吟醸は上品な吟醸香、しっかりとした味わいと美しいキレをもっています。



■活魚料理

瀬戸内で獲れる「前どれ」の鯛、エビ、かれい、シャコ、かきなど、活きのよい魚介類は、まさに海のまち赤穂ならではの味です。

■鯛の浜むし

大きな鯛を一匹丸ごと赤穂の塩で包み込み、じっくりと蒸しあげる豪快な海の料理。塩田で働く浜男たちが生み出した伝統の味です。

■いかなごのくぎ煮

播磨灘で獲れた、新鮮ないかなごを大釜で甘辛く煮立てた珍味。煮るといかなごが釘のようになることからこう呼ばれます。

■焼あなご

身は大きく引き締まり、脂がたっぷりのった濃厚な味わいは絶品。獲れたてのあなごをその場で焼きあげる旨さをご賞味ください。



■赤穂みかん

赤穂のみかんは酸味、糖度も強い味のこくが特長で、果実も大ぶりです。秋にはみかん狩りも楽しめ、もぎたてを味わえます。





■赤穂雲火焼 (県伝統的工芸品)

幕末から明治時代にかけてつくられた夕焼け空を連想させる独特の文様が特徴の焼物です。明治以降幻の焼物になっていましたが現在では地元陶芸家により復元されました。また、平成6年には「兵庫県伝統的工芸品」の指定を受けました。

◇桃井ミュージアム&カフェ (MAP→P.8)

赤穂の伝統工芸品 雲火焼・赤穂緞通の展示販売、海が見える日本一の水琴窟パークでは、カフェテラスも併設。足湯や高さ5mの「天使のブランコ」もあります。

入館料：500円の金券を購入して頂きます。
(身障者・小中学生は200円)

※金券は館内のご飲食・物品購入にご使用いただけます。

開館時間／9:00～16:00(火曜休館)

☎(0791)56-9933



■赤穂緞通 (県伝統的工芸品)

赤穂緞通は、佐賀の鍋島緞通、大阪の堺緞通と並び、日本三緞通の一つに数えられています。直線、曲線を巧みに織りませた独特な文様と、繊細で美しい色合いが人気です。厳選された綿糸のみを使い、文様を際立たせるため、赤穂独自の技法である念入りな「摘み」の作業で仕上げられる赤穂緞通には、視覚的な美しさのみならず、絹のような手触りがあります。



◇観光情報センター

播州赤穂駅2階にあり、観光案内や赤穂のお土産等を販売しています。また、レンタサイクルの貸し出し、観光ボランティアガイドの受付もおこなっています。



開館時間／9:00～18:00(年末年始休館)

☎(0791)42-2602 FAX(0791)42-3840

<https://ako-kankou.jp>



赤穂城跡



東御崎公園展望台



海洋科学館・塩の国



きらきら坂



三之丸庭園



御崎の夕陽



坂越のまち並み



千種川



観光についてのお問合せ

◆ 赤穂市観光情報センター（赤穂観光協会）

〒678-0239 兵庫県赤穂市加里屋328
TEL(0791)42-2602(9:00~18:00 年末年始休み)
FAX(0791)42-3840 <https://ako-kankou.jp>

◆ バス・タクシー

(株)ウイング神姫 TEL(0791)43-3325
ミサキタクシー(株) TEL(0791)42-3535
赤穂タクシー(株) TEL(0791)42-2088
赤穂神姫タクシー(株) TEL(0791)42-2323

◆ 観光ボランティアガイド

【問合せ】赤穂市観光情報センター(赤穂観光協会)
TEL(0791)42-2602

◆ レンタサイクル（播州赤穂駅）

貸出時間 1日(9:00~17:00)
貸出料金 1回 500円~1,000円
【問合せ】赤穂市観光情報センター(赤穂観光協会)
TEL(0791)42-2602

ご宿泊のご案内 (50音順)

施設名	室数	収容人数	料金	問合せ先	ひとこと
① 赤穂ハイツ (公的宿泊施設)	25	105	¥11,600~	TEL 0791-48-8935 FAX 48-8830	瀬戸内一望 パノラマ眺望の宿
② 赤穂パークホテル 温	77	130	¥6,930~ (入湯税別) (朝食付2名1室Wルーム利用の場合)	TEL 0791-43-8000 FAX 43-0280	赤穂ICから10分 天然温泉、サウナあり 素泊り~2食付まで承ります。
③ あこうビジネスホテル桜館	55	80	¥7,050~	TEL 0791-42-1400 FAX 42-1301	山陽道赤穂IC近く
④ あこうビジネス旅館喜楽荘	22	40	¥6,600~	TEL 0791-42-0567 FAX 42-5018	赤穂ICに近く、観光・ビジネスに利便性抜群
⑤ 赤穂ロイヤルホテル	44	115	¥13,200~(朝食付)	TEL 0791-42-1001 FAX 42-0339	赤穂城跡に隣接
⑥ 鹿久居荘赤穂 温	13	50	¥13,310~	TEL 0791-42-1130 FAX 42-2006	話題!!「水族館料理」を満喫できる宿 巨大水槽から取り出す新鮮な海の幸
⑦ 加里屋旅館Q	5	16	¥16,500~(1泊2食)	TEL 0791-55-9517 FAX 55-9517	明治期、大正期の建物をリノベーションした古民家ホテル。歴史に寄り添う一夜をお楽しみください。 祥吉姉妹館。
⑧ 亀の井ホテル赤穂 温 (旧かんぼの宿)	49	147	¥16,870~(1泊2食)	TEL 0791-43-7501 FAX 43-7503	全室オーシャンビュー。瀬戸内海の絶景を望む温泉リゾートホテル
⑨ 絶景露天風呂の宿 銀波荘 温	31	133	¥17,600~	TEL 050-2018-0878 FAX 45-2828 <small>銀波荘予約センター 9:00~18:00</small>	湯船と海と空が一体化したインフィニティ設計の絶景が楽しめます
⑩ 呑海楼 温	25	130	¥20,900~	TEL 0791-42-6601 FAX 42-6605	全てのお部屋、浴室から朝日を眺められる味自慢の宿
⑪ ザ・グランリゾート赤穂	25	120	¥16,500~(1泊2食)	TEL 0791-48-0077 FAX 48-0261	予約制
⑫ 潮彩 きらら祥吉 温 <small>しょうきち</small>	25	117	¥20,900~	TEL 0791-43-7600 FAX 42-1241	きめ細やかなおもてなしと四季の海 幸料理 夕陽と潮風を感じる絶景風呂で、祥吉だけの一夜を
⑬ 瀬戸内の 小さなホテル ミサキテラス	4	18	¥17,600~	TEL 050-2018-3222 FAX 46-0817	瀬戸内に広がる緑と海の景色を 愉しめる 気軽に立ち寄れるホテル
⑭ 東横INN播州赤穂駅前	224	271	¥9,100~ (2名1室Wルーム利用の場合)	TEL 0791-46-1045 FAX 46-1046	播州赤穂駅直結 無料朝食 サービスあり(時間指定)
⑮ 西畑旅館	12	30	¥6,600~	TEL 0791-42-2740 FAX 42-1033	海の幸を使った家庭料理でおもてなし
⑯ ペンションへるつ	4	9	¥5,500~(食事別)	TEL 0791-43-2037 FAX 43-2037	新鮮な瀬戸内の幸でお腹いっぱい ペット同宿OK
⑰ ホテルニュー浦島	28	36	¥5,300~(シングル 室料のみ)	TEL 0791-43-6980 FAX 43-7960	赤穂城跡近く、ビジネス・観光に 低料金のビジネスホテルです
⑱ ホテル山長 (赤穂義士筋子孫の宿) <small>やまちょう</small>	14	37	¥5,170~(朝食別)	TEL 0791-42-2354 FAX 43-3876	赤穂城三ノ丸大手の隅側に隣接する 和洋折衷のホテル。松並木のお城通り にあるWi-Fi完備の*老舗宿*
⑲ 民宿三田亭別館	21	80	¥6,600~(1泊2食)	TEL 0791-45-2877 FAX 45-2901	ビジネス長期滞在に付、 宿泊費は御予算相談可
⑳ 民宿レストラン初音	16	55	¥6,270~(2食付)	TEL 0791-42-1331 FAX 42-1332	インター近くで2食付5,720円より 宿泊できます。(レストラン併設)

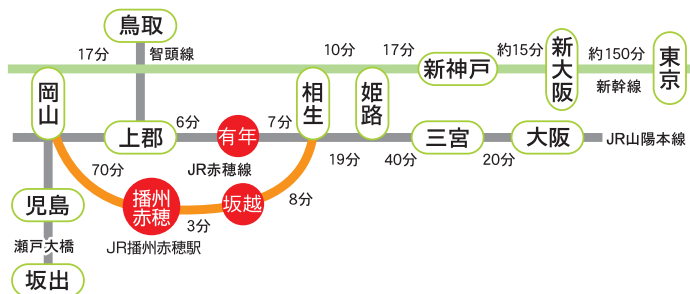
温 このマークのついた宿泊施設は赤穂温泉 ※上記料金(令和6年1月現在)には入湯税は含まれていません。



赤穂へのアクセス

電車の場合

- 京阪神から播州赤穂間は、直通の新快速電車で運転しています。



お車の場合

- 大阪から約90分 吹田I.C. 約20分 神戸JCT 約70分 赤穂I.C.
- 瀬戸大橋から約60分

